

企業倫理・コンプライアンス リスク感度アップコース

コンプライアンスのより一層の「定着」をめざすコースです

米国組織犯罪研究者ドナルド・R・クレスシーの「不正のトライアングル」を取りあげ、不祥事（不正行為）の芽となる、不正リスクを回避するための方法を学びます。職場・業務に潜む不正リスクや日常の行動でのコンプライアンス意識についてセルフチェックを行い、コンプライアンスの意識を高めます。



<本コースのねらい>

- 日常業務において、法令遵守はもとより、倫理的な基準をもって行動することの大切さを考えます。

<コースカリキュラム>

プロローグ	0-1 コンプライアンスをとりまく環境
第1章 身のまわりの不祥事の芽 (3つの不正リスク)	1-1 不正のトライアングル 1-2 3つの不正リスク「機会」とは 1-3 3つの不正リスク「動機・プレッシャー」とは 1-4 3つの不正リスク「正当化」とは
第2章 リスク感度を高める	2-1 不正リスクへの対応①「機会」 2-2 不正リスクへの対応②「動機・プレッシャー」 2-3 不正リスクへの対応③「正当化」 2-4 事例 不正会計 2-5 事例 営業秘密の流出 2-6 エンディング

<概要>

受講対象者	ビジネスパーソン全般
監修	● 中村 葉志生 株式会社ハリートカンパニー 代表取締役社長
仕様	● 想定学習時間：1時間 ● 最短実行時間：24分 ● テスト数：1（全10問、ランダム出題）